



日曜	2月 主な行事	授業日数 20日
1 月	一斉下校	16 火 音読朝会 クラブ発表会 PTA 新旧理事会
2 火	130周年記念集会 委員会活動	17 水 PTA 新旧理事会
3 水	入学説明会	18 木
4 木	避難訓練	19 金
5 金		20 土
6 土	PTA資源回収	21 日
7 日	PTA資源回収予備日	22 月
8 月		23 火 音楽朝会 クラブ活動（最終）
9 火	北部教育事務所・深谷市教育委員会学校訪問 下校 14:30	24 水
10 水	緊急連絡サイトアクセス日	25 木 授業参観・懇談会(高、なかよし・ひまわり)
11 木	建国記念の日	26 金
12 金		27 土
13 土		28 日
14 日	子どもの暗唱を楽しむ会（深谷市民文化会館）	29 月
15 月		

★子どもたちの活躍★



【深谷市書き初め展入賞者 ◎ 県展へ出品】

【3年】	小井土愛夏	五十川詩桜	荒川ひかり	武藤愛佳	中嶋慧
	金内美嘉	石関葵	久保葵奈	齋藤優羽	田村彩夢
【4年】	清水友里香	白崎日菜	新井仁菜	栗原鈴	島田彩花
	大屋凛	小端真央	小池優	根岸美里	山口真岳
【5年】	小池颯汰	小池舞	正田ひなた	横瀬真奈	太田友理
	渡邊沙良	荒川あかり	栗原未歩	橋本美空	横須賀未空
【6年】	◎大久保有紗	平野未芽	齋藤萌	金内結美	河田樹
	小澤歩夢	山口桜空	村田有希恵	大屋芽衣	栗原彩希

【深谷市教育委員会体育賞】

【4年】 水村 理乃 ※体操競技の活躍

【第10回彩の国21世紀郷土かるた大会：参加者】

【団体】	5年 加藤 遥斗	倉持 海都	小池 舞	
	4年 小池 優			
【個人】	6年 柿崎 音那	倉野 七海	野口 琴海	個人トーナメント3回戦へ
	5年 進藤 絢香	深澤 舜介	中島さくら	個人トーナメント1回戦へ
	4年 高橋 亮 智	齋木 駿	根岸 杏実	



連絡とお知らせ

★開校100周年記念事業「タイムカプセル」の開扉記念式典について

- 【日 時】 平成28年 3月5日（土） 午後1時30分～3時（受付：午後1時～）
【場 所】 深谷市立幡羅小学校 体育館 ※お車での来校はご遠慮ください。
【その他】 ・詳細については「幡羅小学校学校ホームページ」にて随時お知らせします。

★学校からの「緊急連絡」について～『学校ホームページでチェックする習慣を♪』

去る18日の大雪の際、「2時間遅れの始業」から「臨時休校」へと緊急連絡の修正を行いました。混乱もなくご対応いただきありがとうございました。状況により「電話連絡が回らない」「連絡メールが届かない（学校にもどる）」場合も考えられます。それに対して、「学校ホームページ」は確実に連絡（情報）を発信することができます。ぜひ日頃から「学校ホームページ」で（緊急連絡等の有無を）ご確認ください幸いです。

平成27年度 学校だより 2月号



「はたら」

元気のある幡羅小
あいさつと笑顔があふれる幡羅小

深谷市立幡羅小学校
平成28年 1月 29日



福は内！・・・鬼は外？、鬼は内？



節分

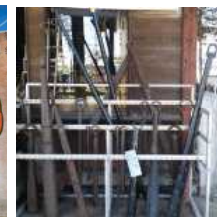
あつという間にひと月が過ぎ、早2月を迎えようとしています。2月「如月（きさらぎ）」は、「衣更着（きさらぎ）」とも表され、衣服の重ね着をするほど寒さがまだまだ厳しくなるときです。深谷市内ではインフルエンザによる「学級閉鎖」の措置をとる学校もできました。「何はともあれ元気に登校すること」を願い、子どもたちの健康状況に留意し、インフルエンザ等の罹患予防に努めていきますので、ご家庭でも手洗いやうがいの励行、朝の健康管理（検温等）について重ねてご協力をお願いします。

さて、2月3日は「節分」です。元来は、季節を分けるという意味で、立春・立夏・立秋・立冬、それぞれの前日をさしていました。「節分」が特に立春の前日をさすようになったのは、冬から春になる時期を一年の境として、現在の大晦日と同じように大切にされてきたためです。ですから、立春をもって新年を迎えることになります。そこで必要になってきたのが、新年（立春）を迎える前日の「節分」に様々な病気や災害を追い払う行事です。それが「豆まき」ということになります。一般的には、炒った豆を供えたあと、年男が「福は内、福は内、鬼は外・・・」のかけ声とともに豆まきをします。そして、まかれた豆を拾い、年の数（または年の数+1）だけを食べ、一年の無病息災を願うというものです。

ところで、「鬼」と言うと、たいていは鬼は悪者として見られ、節分では「鬼は外」と「追い出したいもの」のたとえで使われています。子どもたちに「自分から追い出したいもの（鬼）はありますか？」と尋ねてみれば、誰もが「宿題をさぼってしまう」「言われないとお手伝いできない弱さ」「つい長時間ゲームをしてしまう」などと答えるのではないのでしょうか。

ところが、「節分」について調べてみると、鬼を町の守り神としたり、桃太郎の話タブーとしたりする地域もあるようです。深谷市からほど近い嵐山町鬼鎮（きじん）神社では、節分の際には「福は内、鬼は内、悪魔外」と連呼されるそうです。とてもユニークで、「鬼＝悪者」と固定的にとらえない、鬼は必ずしも忌み嫌われるものではない、という日本人の心の豊かさを感じます。節分の折、改めて「自分にとっての鬼（善い鬼と悪い鬼）は何でしょう？」と考えてみるのも楽しいと思います。

過日、興味津々♪鬼鎮神社を訪れてみました。本殿正面の金棒を握る赤鬼と青鬼（絵馬）に圧倒されながらも、「心も体もたくましいはたらっこになりますように」と願ってきました。『鬼に金棒』ということわざもあります。子どもたちが寒さに負けずに自分を磨き鍛えて、「自信」という「金棒」をもてるよう、2月も子どもたちの活躍を期待しています。



【鬼鎮神社(所在地：嵐山町大字川島)】
平安時代末期、深谷（川本）生誕の畠山重忠の館（菅谷館）の鬼門除けとして建てられたと言われています。鬼は祭神として奉られています。



幡羅小ニュース 「寒さに負けないはたらっ子」

夢きらきらアート展～一人一人のがんばり♪みんなのがんばり♪～



★深谷市民文化会館にて（１月１６日～１８日）、ひまわり学級・なかよし学級の子どもの作品を展示する「夢きらきらアート展」が開催されました。昨年の１２月から、合同作品「雨上がりの空の下で（壁画）」と「モンスターハウス（工作）」、空き瓶を再利用した個人作品「オリジナル花瓶と生け花」の制作に取り組んできた成果をたくさんの人に見ていただきました。

代表児童の書き初め練習 ～気持ちを集中させて書きました！～



★１月１２日（火）から２１日（木）まで、書き初め展覧会に参加する代表児童の練習が行われました。３年生から６年生まで、皆、一筆一筆に気持ちを集中させて、仕上げの作品づくりに取り組んでくれました。代表児童にとっては貴重な経験になったことでしょう。保護者の皆様には、お迎えありがとうございました。

給食集会 ～「いただきます」に感謝の気持ちを込めて～



★１月２０日（水）、おいしい給食を作ってくださっている調理員さんを招いて、給食集会が行われました。給食委員の児童による劇「食べ物たちの大会議」や〇×クイズを通して、食べ物の持つ働きや調理員さんの仕事をわかりやすく知ることができました。また、児童を代表して６年渡辺早紀さんからお礼の手紙（朗読）もあり、体育館いっぱいにあたたかい心が広がりました。食育の大切さが言われて久しくなりますが、「食べること」や「命の恵みをいただくこと」の意味を考えることはもちろん、作ってくれる人や食料生産に関わる人など「人」への感謝の気持ちを忘れずに、一食一食を大切にしていきたいです。

熱戦！熱闘！深谷市子どもかるた大会（於：深谷公民館）



★１月１７日（日）深谷公民館で、彩の国 21 世紀郷土かるた大会が行われました。本校からは１３名の児童が参加、子どもたちの元気な声が響き渡りました。保護者・子ども会の皆様のご支援ご協力ありがとうございました。

４年生、５年生の「夢育み授業」～未来を切り拓いて～



★１月２０日（水）、５年生は、熊谷市消防本部に勤務する佐藤誠さん（保護者）をお招きし、消防官の仕事（レスキューや消防、救命救急）のお話、ＡＥＤの使い方、消防官になったきっかけなどをうかがいました。感謝される仕事にやりがいを感じている佐藤さんの姿に、「今まで興味がなかったが消防官になってみたい」「人に感謝されるような仕事に就きたい」「３０kgの装備をして、消防や救助にあたる大変さを感じた」などと、自分の夢や目標と結びつけたり、仕事の意味について考えたりしていました。

★１月２１日（木）、４年生は、渋沢栄一記念館解説員（元館長）の篠田鼎一郎さんから、渋沢栄一翁がどのような人だったのか、ビデオやエピソード話をもとにわかりやすくお話しいただきました。「自分のことではなく、人のため国のために役に立とうと思っていたことがりっぱだと思いました」「栄一さんのように、自分のことばかりじゃなくて他の人のことも考えて生活していきたいな」「しょう来私はどのようになっていけばいいのかなど想像もつきません。だけど、だれかの役に立ちたいという気持ちは一緒だと思います」渋沢栄一翁の生き方にふれ、４年生なりに未来への新たな一歩を踏み出したのではないのでしょうか。

６年生社会科見学 ～日本の政治や歴史を身近に感じました～



★１月２２日（金）、６年生は造幣局東京支所、江戸東京博物館、国会議事堂を見学しました。社会科の授業で学んだことを目の当たりにし、日本の政治や経済、歴史を身近に感じることができました。「話し手の目を見る」「静かにすべきところでは静かにする」「必要に応じてメモをとる」など、とても立派な姿勢・態度でした。６年生は小学校生活残り２月足らずとなりましたが、卒業式が最高の日となるよう一日一日を大切にしていきたいと思います。頑張れ６年生♪